

平成16年度 生物化学分析部門研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：臨床専門教科 C - 20点

専門教育研修課程：遺伝子検査課程 30単位

テーマ	遺伝子検査の展望	
会期	平成17年3月19日(土)・20日(日)	
会場	TNC放送会館 〒814-0001 福岡市早良区百道浜2-3-2 福岡タワー前 TEL 092-852-5638	
内容	第一日目	<p>・教育講演(13:30~14:30) (敬称略) 「病院における遺伝子検査室の役割と展望」 九州大学大学院医学研究院臨床検査医学分野 教授 濱崎 直孝</p> <p>・教育カンファレンス(14:30~17:00) 「遺伝子検査の最近の進歩~最前線の技術について」</p> <p>1. 自動核酸抽出装置の進歩 2. 汎用性を有した核酸定量法 3. 感染症DNAチップによる迅速診断(血液培養を中心に) 4. パラフィンブロックからのFISH法 講演予定：東ソー、カイノス、ロシュ・ダイアグノスティックス、富士写真フィルム、三菱化学ビーシーエル、フジサワ</p>
	第二日目	<p>・シンポジウム(9:00~11:00) 「遺伝子・染色体検査の普及を目指して」</p> <p>1. 遺伝子検査の現状と課題</p> <p>1)ミトコンドリア遺伝子の解析 九州大学病院 検査部 浦田 美秩代 2)血液腫瘍領域の遺伝子検査 長崎大学病院 検査部 菅原 和行 3)先天性異常の遺伝子検査 聖マリア病院 臨床検査部 沼田 早苗</p> <p>2. 認定技師について考える - どうしたら認定制度が可能か -</p> <p>1)教育の現場から(全国臨床検査技師教育施設協議会の意向も踏まえて) 香川県立保健医療大学 教授 上野 一郎 2)染色体検査の立場から(染色体遺伝子学会と人類遺伝学会の意向も踏まえて) 国立病院機構香川小児病院 研究検査科 曾根 美智子 3)日臨技の立場から(臨床検査同学院と臨床検査医学会の意向も踏まえて) 社団法人 日本臨床衛生検査技師会</p> <p>・特別講演(11:00~12:00) 「これからの遺伝子診断と検査技師の役割」(仮題) 長崎大学医歯薬学総合研究科(原研遺伝)教授 新川 詔夫</p>
募集人員	80名	
参加資格	社団法人 日本臨床衛生検査技師会 会員(賛助会員を含む)	
受講料	7,000円(テキスト代を含む)	
申込締切	平成17年2月18日(金)但し、定員に達した場合は先着順によりその時点で締め切ります。	
申込要領	「研修会申込書」に必要事項をご記入のうえ、郵送またはFAXで下記までお申込みください。後日、研修会のご案内と受講料請求書等をお送りします。	
申込先	社団法人 福岡県臨床衛生検査技師会 事務局 〒810-8505 福岡市中央区赤坂1-14-5 福岡県看護等研究研修センター内 TEL・FAX:092-713-5920 E-mail: famt@f7.dion.ne.jp	
宿泊	各自で手配してください。	
主催	社団法人 日本臨床衛生検査技師会	